

# 弘前大学附属図書館概要



*HIROSAKI UNIVERSITY LIBRARY*

*1 9 9 6*

# 目 次

1. 沿 革 .....	1
2. 歴代館長 .....	2
3. 業務組織 .....	3
3-1 機構図 .....	3
3-2 職員配置 .....	3
4. 施設・設備 .....	4
4-1 施 設 (本館、医学部分館、医療短期大学部分室).....	4
4-2 設 備 .....	4
(1) ブックディテクションシステム .....	4
(2) マイクロフィルム・リーダープリンタ .....	4
4-3 附属図書館案内図 .....	5
(1) 本 館 .....	5
(2) 医学部分館 .....	6
(3) 医療技術短期大学部分室 .....	7
5. 図書館の情報システム .....	8
5-1 情報システムの概要 .....	8
5-2 システム構成図 .....	9
6. 蔵 書 .....	10
6-1 年度別蔵書冊数 .....	10
6-2 年間受入図書冊数 .....	10
6-3 蔵書構成 .....	11
6-4 雑 誌 .....	11
6-5 大型コレクション等 .....	12
6-6 文 庫 .....	13
6-7 電子的情報資料 (CD-ROM 等) .....	14
7. 閲 覧 統 計 .....	15
7-1 年度別入館者数 .....	15
7-2 貸 出 .....	15
8. 参考業務統計 .....	16
8-1 文献複写 .....	16
8-2 相互貸借 .....	16
8-3 参考業務 .....	16
9. 部局等所在略図 .....	17
10. 建物配置図 (文京地区、本町地区).....	18・19



# 1. 沿革

---

昭和24年 5 月 (発 足)	国立学校設置法により弘前高等学校、青森師範学校、青森青年師範学校、青森医科専門学校、弘前医科大学を包括して、文理学部、教育学部、医学部の3学部を有する弘前大学が設置された。 附属図書館は、本館(文理学部内施設)、教育学部分館、医学部分館及び野辺地分校分室で構成された。
昭和27年 3 月	医学部分館 (532㎡) が建設された。
昭和30年 7 月	文理学部農学科の農学部昇格に伴い、新たに農学部分館を設置した。
昭和35年 3 月	野辺地分校閉校に伴い、同分室を教育学部分館に統合した。
昭和39年 3 月	教育学部が文京町キャンパスに建設され、同分館は2階部に設けられた。
昭和43年 3 月	医学部の建設に伴って、医学部分館 (1,286㎡) が建設された。
昭和45年 4 月	本館 (3,462㎡) が建設され、教育学部及び農学部分館を本館に統合した。
昭和52年 4 月	医療技術短期大学部の併設 (昭和50年) に伴い、医療短大分室を設置した。
昭和58年 4 月	事務部長制に移行し、本館は2課5係構成となる。
昭和59年 3 月	本館を増築し延面積 5,652㎡ (積層書庫を含むと 6,064㎡) となる。
昭和60年 4 月	医学部分館を整備し整理係、閲覧係の2係体制とした。
昭和61年 3 月	情報処理センター設置に伴い、図書館業務用電子計算機システム (NEC 150/68 LICSU Ver 2.0) を導入した。
昭和62年 3 月	学術情報センター網にノード校で接続した。
昭和63年 4 月	課の名称を変更した。(整理課⇒情報管理課、閲覧課⇒情報サービス課)
昭和63年12月	本館にブックディテクションシステムを導入した。
平成元年 9 月	情報処理センターに「図書資料データベース」を整備し学内利用者に提供した。
平成2年12月	図書館業務用電子計算機を「NEC 3100/A80」に更新した。
平成3年 8 月	図書館業務用ソフトウェアを「LICSU Ver 4.1」に更新した。
平成4年 4 月	学術情報センターの「図書館間相互貸借」(ILL Inter Library Loan) システム運用に伴い、業務のオンライン処理を開始した。
平成6年2月	図書館業務用専用電子計算機の予算化がなされた。
平成6年 3 月	身体障害者用入口を増築 (9㎡) し延面積 5,661㎡ (積層書庫を含むと 6,073㎡) となる。
平成8年 3 月	附属図書館情報システムを「NEC EWS 4800/320 PX」に更新した。

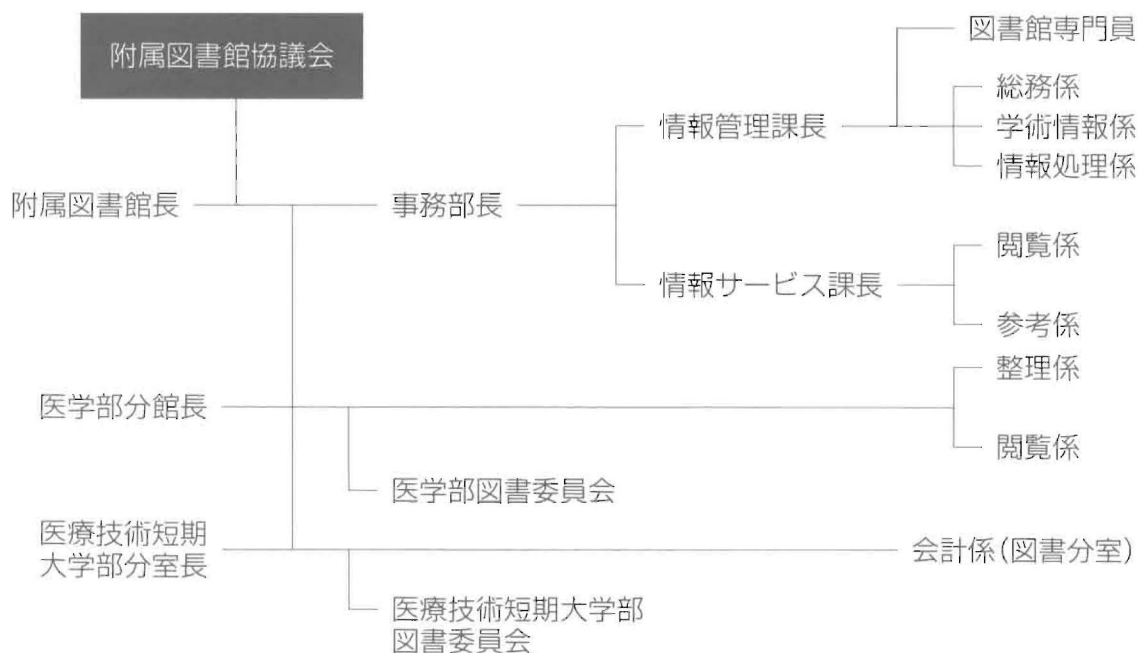
## 2. 歴代館長

---

長谷川誠治	(文理学部)	昭和24. 6.31	～	28. 8.15	
内田 一	(文理学部)	28. 8.16	～	29. 4.30	事務取扱
田村 昇	(文理学部)	29. 5. 1	～	35.12.13	
内田 一	(文理学部)	35.12.14	～	41.12.13	
島 邦男	(人文学部)	41.12.14	～	42. 3.31	
小山内時雄	(教育学部)	42. 4. 1	～	45. 3.31	
此島 正年	(教育学部)	45. 4. 1	～	48. 3.31	
鈴木 重光	(教養部)	48. 4. 1	～	51. 3.31	
相澤 文蔵	(人文学部)	51. 4. 1	～	53. 4. 1	
外崎 巧一	(理学部)	53. 4. 2	～	56. 4. 1	
伊東 洋一	(人文学部)	56. 4. 2	～	59. 4. 1	
正木 進三	(農学部)	59. 4. 2	～	62. 4. 1	
東 義郎	(人文学部)	62. 4. 2	～平成 2. 4. 1		
児玉 睦夫	(教養部)	平成 2. 4. 2	～	5. 4. 1	
松原 邦明	(教育学部)	5. 4. 2	～	8. 4. 1	
内田 健吾	(理学部)	8. 4. 2	～		

## 3. 業務組織

### 3-1 機構図



### 3-2 職員配置

区 分	定 員 内	非 常 勤	計
本 館			
部 長	1		1
課 長	2		2
図書館専門員	1		1
総 務 係	2	2	4
学 術 情 報 係	1	4	5
情 報 処 理 係	2	1	3
閲 覧 係	2	2	4
参 考 係	1	2	3
計	12	11	23
医学部分館			
整 理 係	2	2	4
閲 覧 係	3	2	5
計	5	4	9
医療短大分室	2	2	4
合 計	19	17	36

## 4. 施設・設備

### 4-1 施設

区 分	本 館	医 学 部 分 館	医療短大分室
サービススペース	1,843 m <sup>2</sup>	361 m <sup>2</sup>	250 m <sup>2</sup>
閲覧スペース	1,290 m <sup>2</sup>	336 m <sup>2</sup>	250 m <sup>2</sup>
その他	553 m <sup>2</sup>	25 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>
管理スペース	3,244 m <sup>2</sup>	775 m <sup>2</sup>	67 m <sup>2</sup>
書庫スペース	2,444 m <sup>2</sup>	707 m <sup>2</sup>	22 m <sup>2</sup>
事務スペース	800 m <sup>2</sup>	68 m <sup>2</sup>	45 m <sup>2</sup>
そ の 他	986 m <sup>2</sup>	207 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>
総 面 積	6,073 m <sup>2</sup>	1,343 m <sup>2</sup>	317 m <sup>2</sup>
総閲覧座席数	446 席	70 席	42 席
棚板延長	22,195 m	4,900 m	935 m
収容可能冊数	616,527 冊	136,111 冊	25,975 冊

### 4-2 設 備

(1) ブックディテクションシステム

キハラー MKⅢ (電波式) フルサーキュレーションシステム

(シングルゲート・入口ロッキングバー・出口ロッキングバー 各一式)

(2) マイクロフィルム・リーダープリンタ

富士デジタルイメージプリンター FDIP 6000 一式





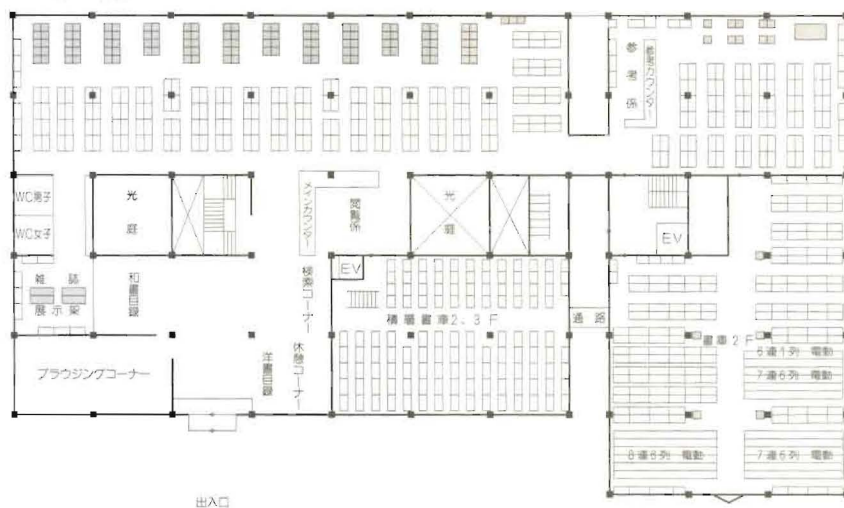
## 4-3 附属図書館案内図

### (1) 本館 1 階



2階 閲覧カウンター

### 2 階



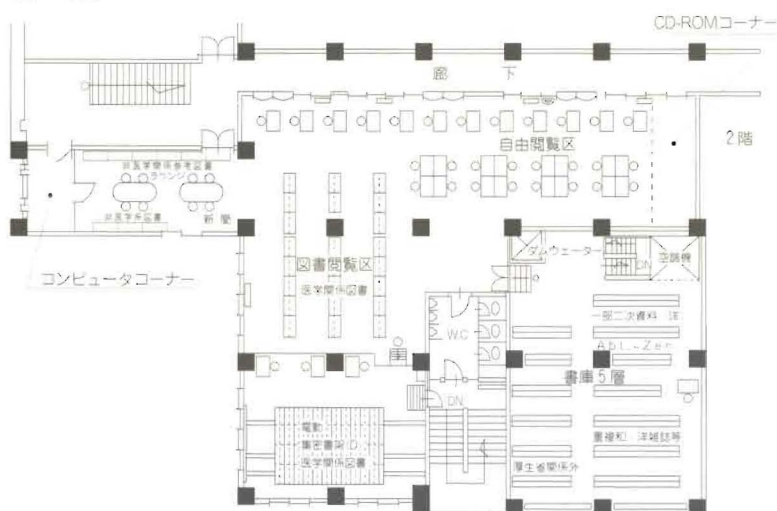
3階 閲覧室

### 3 階



[illegible]

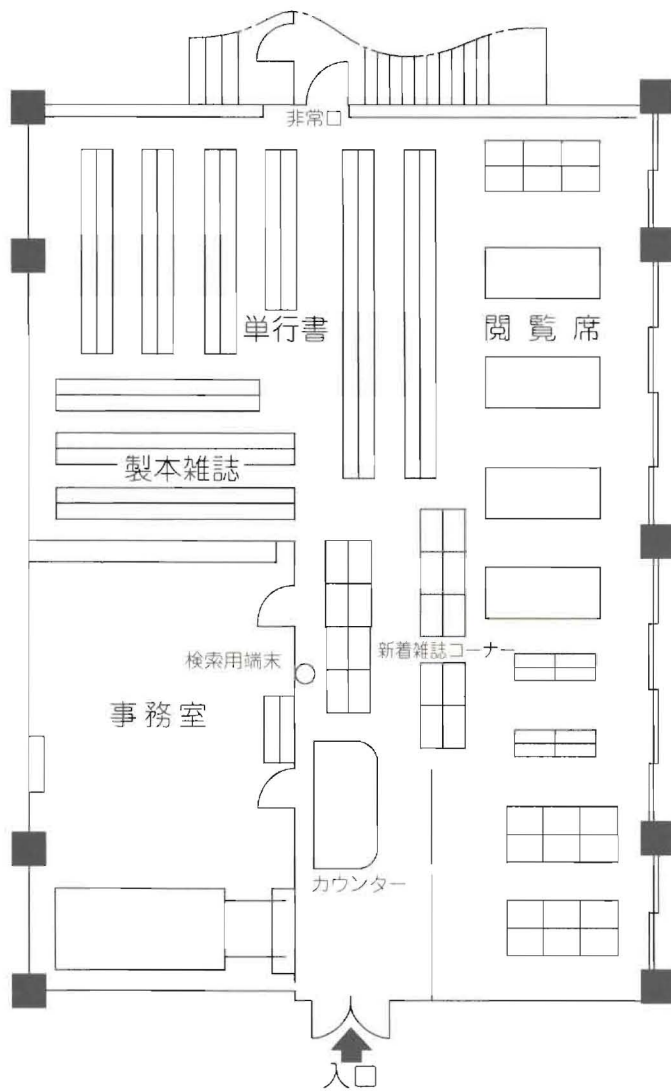
## 2 階

[illegible]

— 6 —



(3) 医療技術短期大学部分室



閲覧室

## 5. 図書館の情報システム

---

附属図書館の電算化は、情報処理センターの設置に伴い、1986年3月、センターシステムの一環として図書館業務用電算機を導入して以来、システムの更新及びソフトウェアの機能追加・拡張等を経て、1994年2月図書館業務用専用電算機導入のための予算措置がなされ、現在に至っている。

その間、学術情報ネットワークの整備拡充、学内においては HIROIN（学内 LAN）の整備及び総合情報処理センターの設置等、学術情報システムの環境整備が行われ、図書館としても、これらに対応することが、急務となった。

このような状況を考慮し、図書館では、1996年3月より、総合情報処理センターの協力のもとに、HIROINを利用したオープンなシステムを基本構想とし、従来のオフコンによる集中処理型からネットワーク環境に適した UNIX による分散処理型へとシステムを移行した。これにより、蔵書検索サービス(OPAC)の24時間提供が可能となり、インターネット上の各種ネットワークサービス対応を中心とした、より利用者サービス指向型のシステムをめざすことが可能となった。

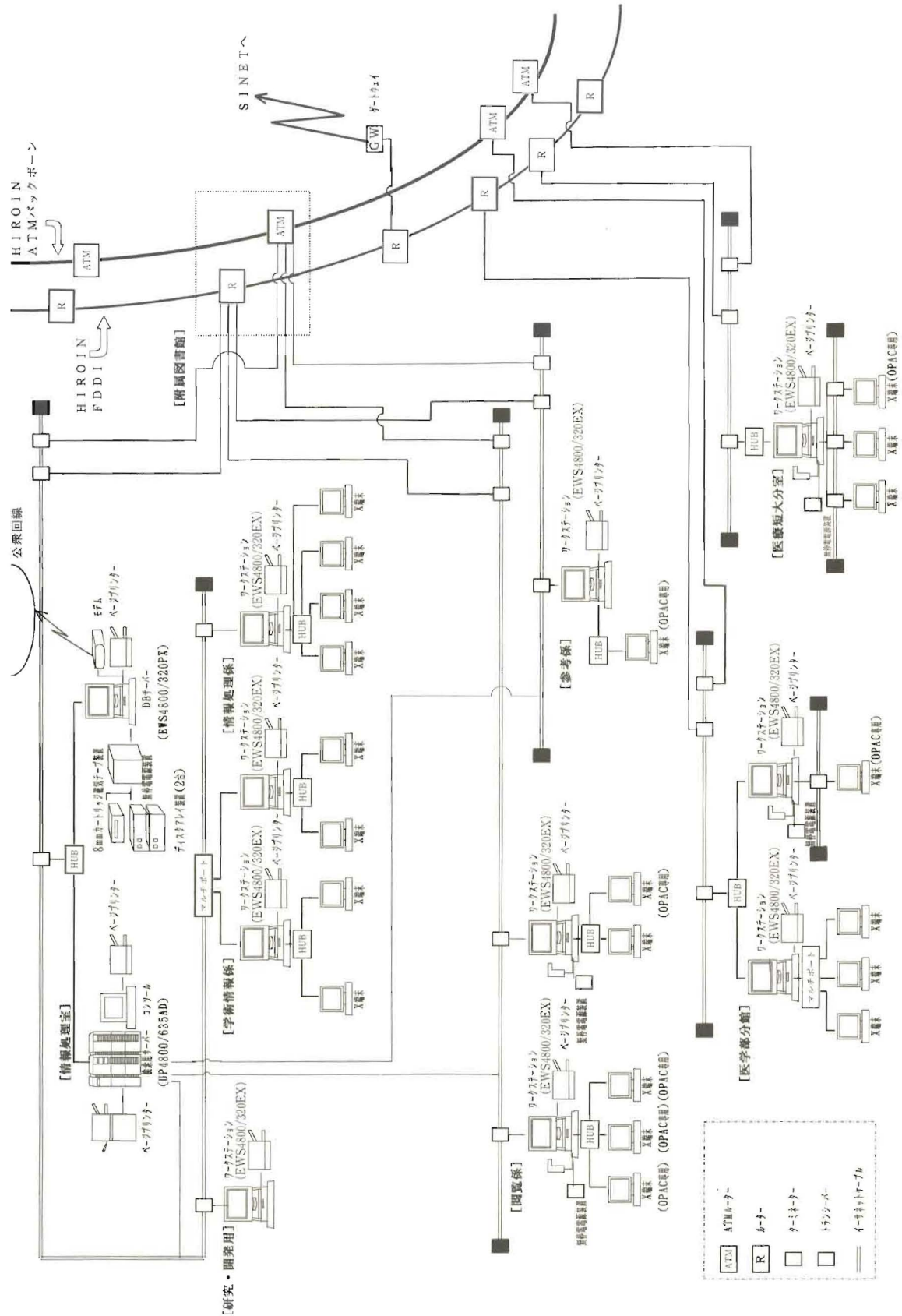
### 5-1 情報システムの概要

図書館情報システムは、学術情報センターを書誌・ユーティリティーとして使用することにより、全国総合目録データベースの構築に寄与するとともに、より高いレベルの弘前大学蔵書データベースの構築をめざし、利用者へ蔵書検索サービス(OPAC)を提供している。

今回導入したシステムは、NEC 社製の UNIX システム（DB サーバーと EWS・X 端末で構成されるクライアント／サーバシステム）に大学図書館パッケージシステム「LICSU-UX」を採用したもので、十数種のサブシステムから構成されたトータルシステムであり、各サブシステムのうち主要なものは下記の通りとなっている。

1. 蔵書検索サブシステム（OPAC）
2. 目録管理サブシステム
3. 図書管理サブシステム
4. 雑誌管理サブシステム
5. 閲覧管理サブシステム
6. 共通ファイル管理サブシステム
7. 学術情報センター接続サブシステム（XUIP）
8. ILL管理サブシステム
9. コミュニケーションサービスサブシステム（mosaic）

## 5-2 システム構成図





## 6. 蔵 書

### 6-1 年度別蔵書冊数

区 分	平成 3 年度	平成 4 年度	平成 5 年度	平成 6 年度	平成 7 年度
本 館					
和 書	435,722	446,092	456,062	464,334	472,927
洋 書	139,771	143,825	147,590	150,292	152,992
小 計	575,493	589,917	603,652	614,626	625,919
医学部分館					
和 書	63,955	65,851	67,195	69,134	70,700
洋 書	67,470	69,600	72,079	74,387	76,805
小 計	131,425	135,451	139,274	143,521	147,505
医療短大分室					
和 書	29,879	30,571	31,229	31,687	32,470
洋 書	3,364	3,496	3,512	3,720	3,944
小 計	33,243	34,067	34,741	35,407	36,414
蔵書数総計					
和 書	529,556	542,514	554,486	565,155	576,097
洋 書	210,605	216,921	223,181	228,399	233,741
総 計	740,161	759,435	777,667	793,554	809,838

### 6-2 年間受入図書冊数

(平成 7 年度)

区 分	和 書	洋 書	計
本 館	8,593	2,700	11,293
医 学 部 分 館	1,566	2,418	3,984
医療短大分室	783	224	1,007
合 計	10,942	5,342	16,284

## 6－3 蔵書構成

(平成8年3月31日現在)

区 分	本 館		医学部分館		医療短大分室		計
	和 書	洋 書	和 書	洋 書	和 書	洋 書	
総 記	60,333	12,714	824	915	929	141	75,856
哲 学	36,505	13,836	453	112	1,871	256	53,033
歴 史	40,863	5,259	446	44	471	59	47,142
社会科学	129,377	26,271	2,027	60	2,472	69	160,276
自然科学	71,607	43,871	64,634	74,636	23,377	3,031	281,156
技 術	16,585	2,711	517	40	777	28	20,658
産 業	36,757	8,988	358	48	55	5	46,211
芸 術	21,458	3,214	324	24	676	34	25,730
言 語	17,666	11,340	611	886	845	270	31,618
文 学	41,776	24,788	506	40	997	51	68,158
合 計	472,927	152,992	70,700	76,805	32,470	3,944	809,838

## 6－4 雑 誌

(平成8年3月31日現在)

区 分	所蔵雑誌種類数		受入雑誌種類数	
	和雑誌	洋雑誌	和雑誌	洋雑誌
本 館	9,067	3,031	3,415	1,098
医学部分館	2,285	2,205	778	748
医療短大分室	298	95	238	69
計	11,650	5,331	4,431	1,915

## 6-5 大型コレクション等（全国共同利用図書資料）

1. **Collection of economic classics.** 昭和53年度  
(経済学古典コレクション) 17点、45冊  
主として、18世紀を中心とした西欧経済学、経済史、財政学上の代表的なオリジナルコレクションである。
2. **Early English Text Society publications.** 昭和54年度  
(初期英語文献協会出版物) 全335冊  
英国中世を中心とした古い文献を収集し、校訂を加え可能な限り正確なテキストを作り編集出版したものである。
3. **Research materials for studying history, culture, literature, language and other fields of Georgia, Armenia, Caucasus.** 昭和62年度  
(グルジア、アルメニア、コーカサス歴史、文化、文学、言語等研究資料) 1,104点  
グルジアを中心として、アルメニア、コーカサスの文化、歴史に関する資料及びグルジア語、ロシア語で書かれた美術、社会・人文科学等の諸分野に関する書籍、ガイドブック、学術雑誌からのオフプリント、抄録、抜刷、パンフレットを1,104点収めたコレクションである。
4. **東大寺文書** 平成元年度  
東大寺に伝来した前近代文書100巻940通と、未完成文書12,000通20,533枚からなり、古代中世寺院組織や荘園のみならず、前近代史研究の様々な分野に関する研究史料として重要な資料である。
5. **有価証券報告書総覧** 平成4・7年度  
平成3年度及び6年度の東京、大阪、名古屋各証券取引所の1部上場会社の決算書。企業会計に関する実態を研究する上で、必要不可欠な資料である。  
この他に本学では、昭和46年から54年までの資料をマイクロフィルムの形で所蔵している。なお、平成6年度はCD-ROM版である。
6. **Gmelin handbook of inorganic chemistry** 平成6年度  
(無機化学便覧) 9元素分、52冊  
無機化学・有機金属化学について体系的に整理収録され、90余種の元素に関する資料が網羅された便覧で、理学及び化学の研究を専門とする研究者・学生にとり不可欠な資料である。その中、元素記号 Au、Cs、Fe、Hg、K、Li、O、Pb、Rb の9元素分52冊を収めた。  
この他に本学では、Ag、Cu、Fe、Na、S、Se、Te の7元素分55冊が収書されている。



## 6－6 文 庫

### 1. 探珠山房文庫

元慶応義塾大学文学部助手故斎藤吉彦氏の蔵書で、斎藤吉六氏から寄贈されたフランス文学関係の図書542冊からなる。

### 2. 田名部文庫

元本学事務局長田名部貞宣氏から寄贈された和算法書及び暦書で、316冊からなる。

### 3. 唐牛文庫

元弘前相互銀行社長唐牛敏世氏から寄贈された経済学関係の図書で、和・洋書2,029冊からなる。

### 4. 弘前八幡宮古文書（禁帯出）

社寺日記196冊からなる。

### 5. 小野文庫

郷土史研究家故小野慎吉氏の蔵書で、郷土史関係の図書2,469冊からなる。

### 6. 柳川文庫

元本学学長故柳川昇氏の蔵書で、経済学関係図書4,654冊からなる。

### 7. 三菱文庫

三菱経済研究所より寄贈または購入された社会科学関係の図書で、和・洋書6,634冊からなる。

### 8. 中泉文庫

元本学教育学部教授故中泉哲俊氏の蔵書で、ご遺族から寄贈された教育関係図書559冊からなる。

### 9. 対馬文庫

元東京大学文学部学生故対馬友治氏の蔵書で、ご遺族から学術研究の資料として利用されることを希望して本学に寄贈された国語、国文学関係、外国語、外国文学関係等の図書1,090冊からなる。

### 10. 葛西文庫

青森市で弁護士をされている葛西幸男氏の蔵書を寄贈されたもので、主に法律関係の図書1,170冊からなる。

その他、本学関係教官からの寄贈による文庫を所蔵している。

## 6-7 電子的情報資料 (CD-ROM 等)

スタンドアロンで提供している電子情報

### ○CD-ROM 一覧

1. 学術雑誌総合目録 CD-ROM 版 1989年版 (本 館)  
和文編・欧文編および変遷マップ全10巻を収録、和洋同時検索、特定図書館の所蔵データ、相互貸借情報の検索、1986年6月現在のデータを収録。
2. 法律判例文献情報 95年版 (1982.1-1984.12) (本 館)  
冊子体の「法律判例文献情報」を収録。
3. CD-WORD (電子辞書) 8カ国語 (本 館)  
世界8カ国語の辞書を収録。
4. 電子広辞苑 第4版 (本 館)  
百科辞典的国語辞典として定評のある広辞苑第4版のデータ。種々の検索機能とやさしい操作性、234色表示、84種類の鳥の鳴き声も収録。
5. 現代用語の基礎知識 (1992年版) (本 館)
6. 学校基本統計データ (1959-1989年版) (本 館)
7. CD-HIASK (朝日新聞の全文記事データベース 1988-1994) (本 館)
8. オックスフォード英語大辞典 第2版 (本 館)
9. 世界大百科事典 (平凡社) Windows 版 (本 館)
10. 理科年表 (丸善) CD-ROM 版 (本 館)
11. Reference Manual for : sociofile/EBSCO CD-ROM (本 館)
12. 有価証券報告書総覧・財務諸表 (平成6年11月-平成7年10月) (本 館)
13. MEDLINE (1966-Current) (医学部分館)  
米国医学図書館が作成する世界中の医学文献の書誌索引と抄録を収録。  
MeSH シソーラスで検索できる。Source : NLM
14. 医学中央雑誌 CD-ROM 版 (1987-カレント) (医学部分館)
15. A. D. A. M. 医学解剖ソフトウェア 日本語版 (医学部分館)  
2万枚の人体組織図を収め、前後・側面・側面正中部より人体解剖図が表示でき、臓器の名称・詳細な情報が表示できる。

### ○フロッピーディスク

1. Current Contents. (医学部分館)  
Life sciences. (1989-Current)  
21の生命科学分野をカバーする書誌レコードを収録。

## 7. 閲覧統計

### 7-1 年度別入館者数

区 分	開館日数	入 館 者		夜間開館利用者		
		総 数	一日平均	開館日数	利 用 者	一日平均
本 館	日	人	人	日	人	人
平成5年度	269	240,634	895	201	49,325	245
平成6年度	269	226,246	841	204	45,091	221
平成7年度	267	237,862	891	194	47,747	246
医学部分館						
平成5年度	235	13,772	59	152	2,978	20
平成6年度	239	15,015	63	172	2,981	17
平成7年度	239	15,657	66	173	2,999	17
医療短大分室						
平成5年度	231	23,830	103	102	988	10
平成6年度	230	37,439	163	91	2,791	31
平成7年度	228	52,231	229	101	3,801	38

### 7-2 貸 出

区 分	館外貸出者数	館外貸出冊数
本 館	人	冊
平成5年度	24,591	43,427
平成6年度	24,405	43,205
平成7年度	27,363	46,044
医学部分館		
平成5年度	6,564	13,325
平成6年度	7,256	15,362
平成7年度	7,203	15,127
医療短大分室		
平成5年度	7,791	12,293
平成6年度	7,057	11,586
平成7年度	8,042	13,219



## 8. 参考業務統計

### 8-1 文献複写

区 分	受 付		依 頼
	学 内	学 外	
本 館	件	件	件
平成 5 年度	6,060	1,974	3,242
平成 6 年度	6,050	2,074	3,578
平成 7 年度	6,364	2,111	3,263
医学部分館			
平成 5 年度	1,986	4,554	1,519
平成 6 年度	2,042	4,600	1,652
平成 7 年度	3,325	5,315	2,140

### 8-2 相互貸借

区 分	図書の貸出	図書の借受
本 館	冊	冊
平成 5 年度	196	198
平成 6 年度	168	276
平成 7 年度	216	290
医学部分館		
平成 5 年度	4	4
平成 6 年度	0	2
平成 7 年度	0	2

### 8-3 参考業務

区 分	文献調査	事項調査	利用指導	CD-ROM 検 索	その他*
本 館	件	件	件	件	件
平成 5 年度	6,812	1,983	990		433
平成 6 年度	7,970	2,448	1,226		311
平成 7 年度	7,963	2,366	1,183		371
医学部分館					
平成 5 年度	798	724	63		72
平成 6 年度	594	539	43		41
平成 7 年度	792	719	64	2,007	60
医療短大分室					
平成 5 年度	90	20	22		0
平成 6 年度	118	23	25		0
平成 7 年度	111	30	33		0

\* 視聴覚機器の利用

## 9. 部局等所在略図（弘前市）



①	事務局・学生部
②	人文学部
③	教育学部
④	附属教育実践研究指導センター
⑤	附属小学校
⑥	附属中学校
⑦	附属養護学校
⑧	附属幼稚園
⑨	理学部
⑩	医学部
⑪	附属病院
⑫	医療技術短期大学部
⑬	農学部
⑭	教養部
⑮	附属図書館
⑯	保健管理センター
⑰	北鷹寮(男子)
⑱	朋寮(女子)
⑲	北溪寮(男子)
⑳	合宿所及びサークル共用施設
㉑	文京荘
㉒	総合情報処理センター

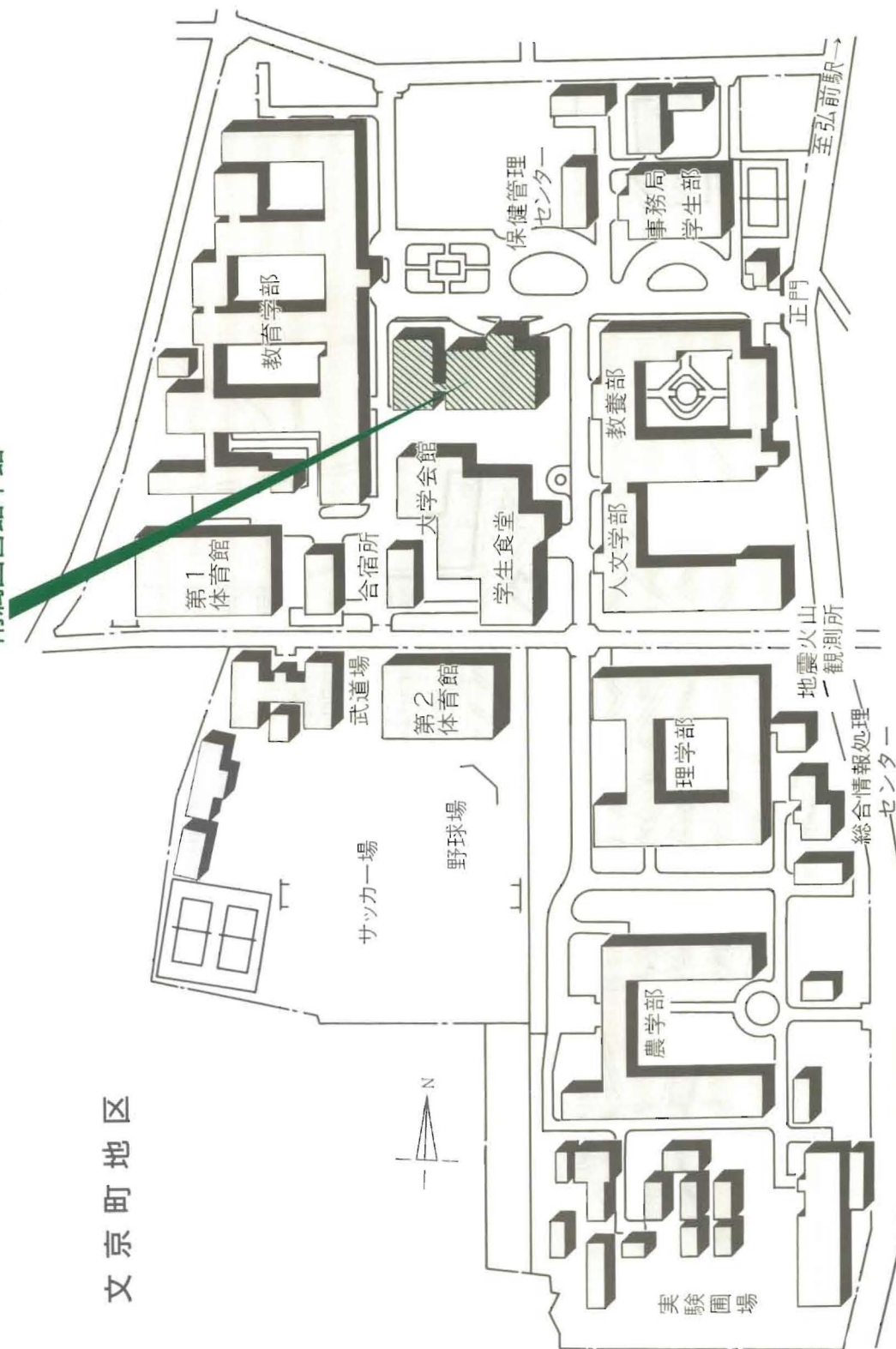
### ●交通案内(バス)

弘前駅	文京町地区	①番より発車
から	徒歩25分	学園町、小栗山、狼森
	本町地区	②番より発車
	徒歩30分	茂森線

## 10. 建物配置図

附属図書館本館 〒036 弘前市文京町1 ☎0172(36)2111(代表)

文京町地区





医学部分館 〒036 弘前市在府町5 ☎0172(33)5111(代表)

## 本町地区



医療短大分室 〒036 弘前市本町53 ☎0172(33)5111(代表)

## 弘前大学附属図書館概要

平成 8 年 8 月発行

編集発行 弘前大学附属図書館  
〒 036 弘前市文京町 1 番地  
TEL 0172(36)2111(代表)  
FAX 0172(39)3171